

**小型・軽量のフルサイズミラーレスカメラ“EOS RP”を発売  
「EOS R システム」による高画質な写真や映像の撮影が可能**

キヤノンは、「RF マウント」を採用するカメラとして、小型・軽量でありながら、高画質な写真や映像の撮影が可能な 35mm フルサイズ CMOS センサー搭載のミラーレスカメラ“EOS RP”を 2019 年 3 月中旬より発売します。



EOS RP  
\* RF35mm F1.8 MACRO IS STM 装着時

“EOS RP”は、高画質な写真や映像の撮影を手軽に楽しみたいというニーズに対応し、35mm フルサイズ CMOS センサーを搭載した小型・軽量のミラーレスカメラです。RF レンズに加え、専用のマウントアダプター（別売り）を装着することにより、EF レンズや EF-S レンズも使用できます※1。

**■ 高画質で豊かな描写力と小型・軽量のボディを実現**

RF レンズと有効画素数約 2620 万画素※2 の 35mm フルサイズ CMOS センサーと最新の映像エンジン「DIGIC 8」の組み合わせにより、高画質で表現豊かな撮影が可能です。また、キヤノンのレンズ交換式カメラ EOS シリーズのフルサイズセンサー搭載モデルにおいて、最小・最軽量を実現しています※3。

**■ 多様なシーンに対応する「デュアルピクセル CMOS AF」**

各画素が撮像と位相差 AF の両方を兼ねる「デュアルピクセル CMOS AF」と RF レンズの駆動制御を最適化したことにより、最速 0.05 秒※4 の高速 AF を実現しています。また、被写体の瞳を検出してピントを合わせる「瞳 AF」※5 の機能を向上し、サーボ AF に対応します。中央測距点では EV -5※6 を達成し、暗い状況でも高精度なピント合わせを実現します。

**■ 幅広いユーザーに対応した優れた操作性と拡張性**

グリップの凸部を小型化しながらも、持ちやすく感じる形状を採用しています。バリアングル液晶モニターや約 236 万ドットの内蔵電子ビューファインダー（EVF）と合わせ、さまざまな撮影スタイルに対応し、幅広いユーザーニーズに応えます。直感的に操作できる「ビジュアルガイド」に加え、多彩な画作りをサポートする「クリエイティブアシスト」を起動でき、カメラ初心者でも簡単に撮影ができます。

製品名	希望小売価格	発売日
EOS RP	オープン価格	2019年3月中旬

※1 EF レンズシリーズのうち、EF-M レンズ、CN-E レンズ（EF シネマレンズ）を除く。

※2 総画素数約 2710 万画素。

※3 大きさは約 132.5（幅）× 85.0（高さ）× 70.0（奥行）mm。質量は約 485g（バッテリー、カードを含む）。大きさ、質量は、CIPA ガイドラインに準拠。

※4 CIPA ガイドラインに準拠して測定した AF 時間の結果から算出（撮影条件や使用レンズにより異なる）。内部測定条件は以下の通り。測距輝度：EV12（常温・ISO100）、撮影モード：M、「RF24-105mm F4 LIS USM」使用（焦点距離 24mm 位置）、シャッターボタン操作による撮影時、1 点 AF（中央）、ワンショット AF 時。

※5 「顔+追尾優先 AF」、「瞳 AF:する」時に機能。「ワンショット AF」、「サーボ AF」、「動画サーボ AF」で使用可能。初期設定では、カメラに近い方の瞳を自動選択。手動で左右の瞳を選択することも可能。

※6 静止画撮影、F1.2・常温・ISO100・ワンショット AF 時。

● 一般の方のお問い合わせ先： キヤノンお客様相談センター 050-555-90002  
● EOS ホームページ： canon.jp/eos

## <主な特長>

### 1. 高画質で豊かな描写力と小型・軽量なボディを実現

- ・RF レンズ、有効画素数約 2620 万画素の 35mm フルサイズ CMOS センサーと最新の映像エンジン「DIGIC 8」の組み合わせにより、高画質で表現力豊かな撮影が可能。
- ・常用 ISO 感度 100~40000 を実現しており、室内や夜景などの暗いシーンでも低ノイズな撮影が可能。
- ・レンズの収差や回折などを補正する「デジタルレンズオプティマイザ」を搭載。最新の映像エンジン「DIGIC 8」の搭載により、連写速度が低下することなく使用できるため、連続撮影時<sup>※1</sup>でも RF レンズの性能を引き出すことが可能。また、補正に必要な RF レンズの情報を、“EOS RP”が自動的に認識。PC アプリケーションを介したレンズ情報の事前登録が不要<sup>※2</sup>。
- ・最高約 5.0 コマ/秒<sup>※1</sup>、サーボ AF 時最高約 4.0 コマ/秒<sup>※1</sup> の高速連写が可能。
- ・大きさは約 132.5 (幅) × 85.0 (高さ) × 70.0 (奥行) mm、質量は約 485g で、キャノンのレンズ交換式カメラ EOS シリーズのフルサイズセンサー搭載モデルにおいて、最小・最軽量<sup>※3</sup>を実現。



EOS 6D Mark II との大きさ比較

※1 撮影条件や設定によって、連続撮影速度が低下することがあります。

※2 EF レンズの場合でも PC を介したレンズ情報の事前登録を行えば「デジタルレンズオプティマイザ」を使用可能。

ただし、下記 5 本の EF レンズに関しては、“EOS RP”が自動的に認識。「EF16-35mm F4L IS USM」、「EF24-70mm F4L IS USM」、「EF24-105mm F4L IS II USM」、「EF24-105mm F4L IS USM」、「EF70-200mm F4L IS II USM」。

また、「EF400mm F2.8L IS III USM」、「EF600mm F4L IS III USM」はレンズ内にデータを収納しており、カメラ内処理が可能。TS-E レンズはデジタルレンズオプティマイザに非対応。

※3 一眼レフカメラ「EOS 6D Mark II」(2017年8月発売)の大きさは、約144.0 (幅) × 110.5 (高さ) × 74.8 (奥行) mm、質量は765g。ミラーレスカメラ「EOS R」(2018年10月発売)の大きさは、約135.8 (幅) × 98.3 (高さ) × 84.4 (奥行) mm、質量は660g。大きさ、質量は CIPA ガイドラインに準拠。

### 2. 多様なシーンに対応する「デュアルピクセル CMOS AF」

- ・各画素が撮像と位相差 AF の両方を兼ねる「デュアルピクセル CMOS AF」と RF レンズの駆動制御を最適化したことにより、最速 0.05 秒の高速 AF を実現。
- ・対応レンズ装着時は、撮像面の約 100% (縦) × 約 88% (横) の範囲<sup>※1</sup>の測距エリアに対応。AF エリア任意選択時は、最大 4,779 ポジション<sup>※2</sup>からピントを合わせたい部分を選択できるため、自由な構図で撮影が可能。
- ・被写体の瞳を検出してピントを合わせる「瞳 AF」がサーボ AF、動画サーボ AF 時にも機能し、動きのある被写体にもピント合わせが可能。
- ・中央測距点では EV -5 を達成。暗い状況でも高精度なピント合わせを実現。

※1 RF レンズ、現行の EF レンズ (「EF200mm F2.8L II USM」、「EF75-300mm F4-5.6 III」、「EF8-15mm F4L フィッシュアイ USM」、「MP-E65mm F2.8 1-5×マクロフォト」、EF-M レンズ、EF-S レンズを除く) 装着時。非対応レンズ装着時は、撮像面の約 80% (縦) × 約 80% (横) の範囲となります。2019年2月14日現在。

※2 十字キーによる選択時。AF エリア自動選択時には、測距エリアは最大 143 分割。

### 3. 幅広いユーザーに対応した優れた操作性と拡張性

- ・グリップの凸部を小型化しながらも、持ちやすく感じる形状を採用。カメラの小型・軽量を実現しながら、高いホールド性を実現。バリエーション液晶モニターや EVF と合わせ、さまざまな撮影スタイルに対応。
- ・バリエーション液晶モニターは、タッチ操作にも対応しており、撮影時における操作性や撮影アングルの自由度など高い実用性を確保。
- ・視野率約 100% の高精細 EVF を内蔵。約 236 万ドットの有機 EL パネルを採用することで、周辺部まで高い解像感を確保。

- ・カメラ初心者にも分かりやすく親しみやすい配色とデザインの UI（ユーザーインターフェース）「ビジュアルガイド」を採用。各撮影モードの効果を、簡易な説明や写真、視覚的な表現により分かりやすく表示。好みに応じて従来の UI への切り換えも可能。
- ・自分好みの撮影設定ができる「クリエイティブアシスト」は、ワンタッチで簡単に起動でき、カメラの基礎知識がなくても自分好みの画作りが可能。また、RAW 形式で撮影したデータは、撮影後でも再生モードから編集可能。

#### 4. 手ブレ補正と多彩な撮影機能

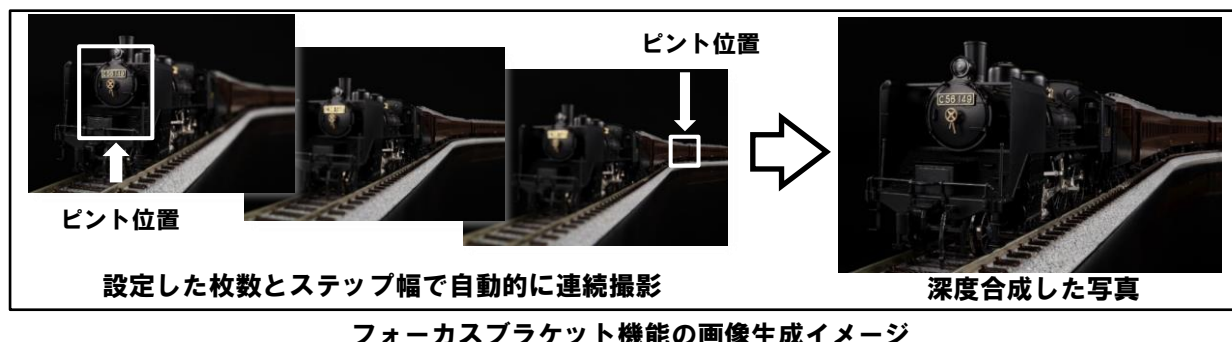
- ・高精度にブレを検知し、効果的に補正する「デュアルセンシング IS」<sup>※1</sup>を採用。レンズのジャイロセンサー<sup>※2</sup>に加え、撮像センサーの画像情報からもブレ情報を取得することで、ジャイロセンサーが検出できなかった低周波の揺れも高精度に検知し、最適な補正が可能。ブレ検出のアルゴリズムの進化により、静止画撮影時は最大 5 段<sup>※3</sup>の手ブレ補正効果を実現。
- ・キヤノンで初めて、複数の撮影画像から広い範囲でピントの合った画像を生成することができる「フォーカスブラケット」<sup>※4</sup>機能を搭載。被写界深度が浅いマクロ撮影時で、被写体の全体または特定の範囲を高精細に記録したいときや奥行のある被写体を手前から奥まで高精細に記録したいときに有効。

※1 静止画撮影時。「RF24-105mm F4 L IS USM」、「RF35mm F1.8 MACRO IS STM」のみ対応。

※2 角速度センサー。回転角速度の測定を実現する慣性センサーの一種で、ある物体の角度が単位時間あたりどの程度変化しているかといった動きを検知。

※3 CIPA 規格に準拠。

※4 EOS 用 PC アプリケーションの「Digital Photo Professional」の深度合成機能を使用し、1 回のレリーズでカメラが自動的にピント位置を変えながら連続撮影することで、被写体の隅々まで鮮明な画像を生成することが可能。対応するレンズは、「RF24-105mm F4 L IS USM」、「RF28-70mm F2 L USM」、「RF50mm F1.2 L USM」、「RF35mm F1.8 MACRO IS STM」、「EF16-35mm F4 L IS USM」、「EF24-70mm F4 L IS USM」、「EF100mm F2.8 L マクロ IS USM」、「EF180mm F3.5 L マクロ USM」、「EF-S60mm F2.8 マクロ USM」、「EF-S35 F2.8 マクロ IS STM」。



#### 5. 快適な動画撮影を実現する EOS MOVIE

- ・3840 画素×2160 画素の 4K（24p/25p）での動画撮影が可能<sup>※1</sup>。
- ・カメラ内での 5 軸電子手ブレ補正機能を搭載<sup>※2</sup>。さらに対応レンズ<sup>※3</sup>装着時には、カメラ側の電子手ブレ補正とレンズ側の光学手ブレ補正を協調制御する「コンビネーション IS」が利用可能。不安定な体勢や歩きながらの撮影でも、ブレの少ない映像表現を実現。

※1 4K 動画はクロップ撮影。4K 動画撮影時のフォーカス方式はコントラスト AF、フル HD/HD ではデュアルピクセル CMOS AF。AF 方式は「顔+追尾優先 AF」[1 点 AF] のみ使用可能。画像処理により、4K(UHD)解像度での出力。

※2 動画撮影時。

※3 「コンビネーション IS」対応レンズは、「RF24-105mm F4 L IS USM」、「RF35mm F1.8 MACRO IS STM」。

## <主なアクセサリ(別売り)>

### ■ エクステンショングリップ EG-E1

- ・カメラの底面に装着することにより、手の大きなユーザーや望遠レンズ使用時もしっかりグリップでき、ホールド性が向上。
- ・延長グリップとしてキヤノンで初めてのカラーバリエーションを展開。カメラ本体の外観を手軽にコーディネートすることが可能。
- ・装着したままでバッテリーおよびSDカードの交換が可能。
- ・三脚ねじ穴を装備しているため、装着したまま三脚が使用可能。



エクステンショングリップ  
EG-E1

製品名	希望小売価格 (税別)	発売日
エクステンショングリップ EG-E1 (ブラック/レッド/ブルー)	9,500 円	2019 年 3 月中旬



EOS RP に装着したエクステンショングリップ EG-E1 (左から、ブラック、レッド、ブルー)

## <商品構成(キット内容)>

名称	内容
EOS RP・ボディー	EOS RP
EOS RP・マウントアダプターキット	EOS RP、 コントロールリングマウントアダプター EF-EOS R
EOS RP・RF35 MACRO IS STM レンズキット	EOS RP、 RF35mm F1.8 MACRO IS STM
EOS RP・ RF35 MACRO IS STM マウントアダプターキット	EOS RP、 RF35mm F1.8 MACRO IS STM、 コントロールリングマウントアダプター EF-EOS R

## <主な製品仕様>

製品仕様の詳細は、ホームページをご参照ください。

## <レンズ交換式カメラの市場動向>

2018年の世界のカメラ市場におけるレンズ交換式カメラの販売台数は、約1,030万台となりました。2019年は、約960万台を見込んでいます。(キヤノン調べ)。

## 新製品の参考価格のご案内

2019年2月14日  
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

本日発表した新製品の参考価格をご案内いたします。

製品名	発売予定日	価格	参考価格※ キヤノンオンライン ショップ販売予定価格 (税別)
EOS RP ・ ボディー	2019年 3月中旬	オープン価格	160,500 円
EOS RP マウントアダプターキット			180,500 円
EOS RP ・ RF35 MACRO IS STM レンズキット			219,500 円
EOS RP ・ RF35 MACRO IS STM マウントアダプターキット			239,500 円
EOS RP (ゴールド) マウントアダプターSP キット			189,500 円
EOS RP (ゴールド) ・ RF35 MACRO IS STM マウントアダプターSP キット			248,500 円

※ 上記参考価格はキヤノンオンラインショップ(キヤノン直販ウェブサイト)における2019年2月14日時点での販売予定価格であり、各販売店での価格を拘束するものではありません。各販売店での価格は各店にお問い合わせください。

- 
- 報道関係者のお問い合わせ先：キヤノンマーケティングジャパン株式会社  
広報部 パブリックリレーションズグループ 03-6719-9093 (直通)
  - 一般の方のお問い合わせ先：キヤノンお客様相談センター  
(デジタル一眼レフカメラ/ミラーレスカメラ/交換レンズ) 050-555-90002
-